

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		・ロールカーテンなどの仕切りを使い、個人で学習できる空間を作っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7		・1対1で学習に取り組むことができる。
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7		・子供によって視覚的に気になることがないよう、見えなくしたり、一時的に片づけるなど環境設定をしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	7		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	7		・朝礼等で毎日報告する時間を設けている。・朝礼や昼の児童がいない時間帯を使うなど、職員全員が参加できるようにしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	7		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け自己評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		・ホームページに掲載している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6	・まだ取り組めていない。・第三者の外部評価が分からないため。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	・虐待研修や個人で受けた研修を他の職員に周知している。・メールやファックスで送られてくる研修等は周知されている。・虐待防止、身体拘束防止のための社内研修を行っている。・自分で受けた研修を見つけて受けている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		・直接会って話を聞いたり、メールでのやりとりで情報共有している。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	・構造化されたアセスメントツールとは？
	12	児童発達支援計画には、ガイドラインの「提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援が設定されているか	7		

	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	6	・公園等に関わっている。・活動する機会はほとんどないが、機会があれば行っていきたい。・今後取り組んでいきたいと思う。
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7		・子ども部会に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		・メールで毎回伝えている。・保護者にも家庭での様子を聞き、事業所で取り組めることは取り組むようにしている。・直接お会いした時やホームページ、メールにて様子を伝えている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	2	5	・親子療育を実施している。・きちんとしたペアレントトレーニングの知識を持っていないため。
関係機関や保護者との連携	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		・契約時に説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援計画と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な支援と助言を行っているか	7		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	・保護者の方の開催はできていない。・もっと増やしてほしいとの声もあるため検討が必要。・年1回親子療育を行っている。来年度はもう少し増やせたらと思う。・親子療育で座談会は行ったが、今後もそのような機会を増やしていく。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		・毎日ホームページに掲載している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	・ハロウィンは隣に併設しているファミリーマートさんに協力していただいた。・交流はほとんどない。

非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7		・保護者の方には周知できていない部分もある。訓練は毎月行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		・1カ月に1回避難訓練を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		・年に2回ヒヤリハットを記載し、職員全員で共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか	7		・年に2回社内研修を行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	2	・記載されていると思うが、自分が確認不足の為。・毎月チェックリストの確認を行っている。